審査項目	対象	審査の視点	配点			
1 基本的事項	共通	当機構の役割・特徴を十分理解しており、本業務の受託に向け	20 点			
(20 点)		た意欲が感じられるか。	20 点			
2 運営管理にかかる事項(60 点)						
(1)業務全体の	共通	① 院外倉庫の所在地を含め、安全かつ迅速な物品供給体制				
流れ		が確保できているか。				
		② 定数物品の補充方法及び補充サイクルは適正か。	20 点			
		③ 休日(3日以上の長期連休含む)・夜間及び緊急時に、診療				
		に支障をきたさない供給体制となっているか。				
(2)持込材料等	共通	循環器カテーテルや整形外科インプラント等持込材料及び検査				
の運用方法		試薬の管理について、機構職員の業務軽減・効率化が図れる	10 点			
		運用となっているか。				
(3)業務実施体	共通	① 業務実施の組織体制、役割分担が明確で、根拠ある人員配				
制		置となっているか。また、急な欠員時のサポート体制が具体的に				
		示されているか。				
		② 現場の業務従事者だけでなく、企業全体で業務を実施、管	20 点			
		理できる体制が整っているか。				
		③ 責任者(管理責任者、業務責任者)は、当該業務における知				
		識・経験・能力を有しているか。				
(4)教育研修	共通	人材育成を図るための教育研修体制が構築されており、適切な	10 년			
		研修が行われているか。	10 点			
3 経営効率化・価格低減化への提案(120点)						
(1)発注•使用	共通	① 発注・使用データの管理及び提供方法は妥当か。				
データ等に基		② 定数見直し、不動在庫及び滅菌管理等にかかる取り組み				
づいた経営関		(確認の手法、サイクル等)が具体的に示されているか。	20 =			
連情報の管理・		③ 経営改善につながるデータ分析および情報提供等を正しく	30 点			
提供		行える体制が具体的に示され、実効性の高い提案となっている				
		カゝ。				
(2)費用削減の	共通	① 物品調達費用の削減にかかる取り組み(手法)及びその効				
取り組み		果についての削減目標額ならびに必達額 *1を具体的に提示				
及び効果見込		し、必達額について補償されているか。	70 点			
み		② 両病院の各種データを活用し、機構全体で統一的な費用削				
		減に取り組めるか				
(3)保険請求漏	共通	医事データ等との突合、請求漏れ防止、差異原因の究明等の				
れ防止策		取り組みについて具体的に示され、実効性の高い提案となって	10 点			
		いるか。				
4 導入準備	共通	① 本業務を稼働開始するための作業項目(マスター作成、初				
(10 点)		期定数設定、マニュアル作成、説明会の実施等)及びスケジュ				
		ールが具体的に示されているか。	10 点			
		② スケジュールどおり実行するための適正な人員体制がとられ				
		ているか。				

	審查項目	対象	審査の視点	配点	
5	類似業務の	福岡	平成28年4月以降において、小児専門病院また40床以上の小		
実統	漬(30 点)	市立	児病棟(NICU、GCU 含む)を有する総合病院での類似業務の	20 左	
		こども	受託実績は十分か。	30 点	
		病院			
6	危機管理	共通	災害時やトラブル発生時に迅速且つ柔軟に対応できる危機管	20 =	
(20) 点)		理体制が備わっているか。	20 点	
7 本提案における貴社のセールスポイント及びその当機構に有益かつ独自の提案(40点)					
8 見積金額(60点)					
습計					

必達額 ^{※1} (現行単価 − 履行期間中の契約単価) × 令和 5 年度納品実績数量を対象材料毎に計算 した、5 年間の合計した総額をいう。

なお、現行単価は、購入品目データに記載された契約単価とする。

- ② 内容点は、以下の方法により算出する。
- ●各審査項目について、各委員のつけた得点の合計を、委員数で除する。 (小数点以下2桁目で四捨五入する。)
- ●その後、各審査項目の得点の合計を内容点(満点290点)とする。

※なお、提案書及びプレゼンテーションにおいて、提案者より示された提案内容に関しては、 すべて提案見積金額の範囲内で実現できる内容と判断するので留意すること。

- ③ 価格点は、以下の方法により算出する。
- ●価格点は、見積金額(令和7年4月1日~令和12年3月31日までの5箇年度分の総額)を 基準に決定する。
- ●最低見積金額を提示した提案者を満点(60点)とし、その他各提案者の見積金額を基に、以下の計算式にて決定する。

(計算式)

価格点=60 点× (最低見積金額/当該提案者の見積金額)

(小数点以下2桁目で四捨五入する。)